

加藤佳男 (劇団俳優座)
「遠雷」
「季節はずれの長屋の花見」
「秋日和」他

断崖絶壁

岡部企画プロデュース 48



平井真軌 (無名塾)
「リチャード三世」
「いのちぼうにふろう物語」
「ウィンザーの陽気な女房たち」他

舞台は本州最南端の断崖絶壁の地。そこで60歳になり建設会社を定年退職し自殺をしようとする男と30歳の神父とが抱腹絶倒、丁丁発止の会話のやりとりをします。構想10年、閉塞感に覆われている現代を描いた秀逸な作品です。

2006年4月1日夜。本州最南端の断崖絶壁の地。渋谷の建設会社を定年退職となった磯村良介(60歳)が新婚旅行の思い出の地でもある断崖絶壁に立っている。激しい風と波濤。携帯電話が圏外となる。山神優(30歳)が走り込む。良介は「あなたのお力になります」の立看板を見て山神神父に電話をしていた。良介はいままで人生を山神に語る。

1980年 女二人だけの『精霊流し』。
1993年 男二人と女一人の『鬼火』。
2001年 女一人と男二人の『秋日和』。
2005年 女三人と男一人の『花祭』。
人間と台詞による演劇の醍醐味を骨太に書き続けている岡部耕大が、2006年男二人だけの『断崖絶壁』に辿り着いた。

生い立ち、組織、妻。「すでに40代で疲れていた」。良介は山神に「あんたが懺悔をすれば俺は死なない」と脅迫する。山神の父の自殺の原因、家出をして愚連隊となった山神の過去、女性関係。良介は山神に「おまえは人殺しだ」という。「死んでやる。わたしは死んで

許しを請います」。山神が救った人のいまを問い詰める良介。山神は死のうとする。良介が山神を突っ張る。崖が崩れる。地震である。落ちる良介に山神が手を差し延べる。「わたしの手はあなたの命綱です」。「嫌だ。まだ死ぬのは嫌だ」。山神、良介を引き上げる。抱腹絶倒。逆転に次ぐ逆転の二人芝居の1時間50分。やがて、二人には親子関係か友情にも似た温かい気持ちが通じ合う。

スタッフ

- 作・演出/岡部耕大
- 美術/寺岡崇
- 照明/西尾憲一
- 音響/斎藤英士
- 宣伝美術/岡部萌子
- 写真/山本悟正
- 舞台監督/上林英昭
- 制作/岡部企画

日時	25 土	26 日	27 月	28 火	29 水
13:30 開場		◆		◆	◆
14:00 開演		◆		◆	◆
18:00 開場	◆	◆	◆	◆	
18:30 開演	◆	◆	◆	◆	

10月16日◎ 発売開始 日時指定自由席

【一般】	税込 4,000円
【ペアチケット】 (岡部企画扱い/要予約)	税込 7,500円
【グリーンチケット】 (岡部企画扱い/18歳以下)	税込 2,200円

お申込・お問合せ ●岡部企画 044-933-9754
E-mail:nana5years@yahoo.co.jp

- 電子チケットぴあ pia.jp/t
0570-02-9988 (演劇専用オペレーター対応)
【Pコード予約】
0570-02-9999 (Pコード372-231)
- ローソンチケット
0570-000-407 (オペレーター対応)
【Lコード予約】
0570-084-003 (Lコード39210)

●イープラス <http://eee.eplus.co.jp> (パソコン・携帯)

2006年11月25日(土)~29日(水)

銀座みゆき館劇場

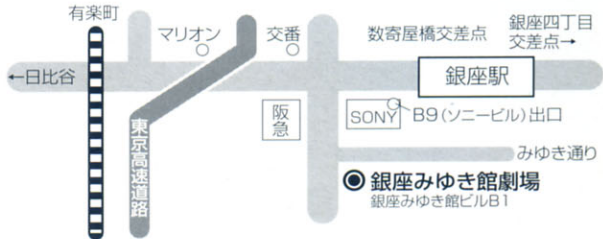
銀座みゆき館ビルB1

■ 地下鉄丸の内線「日比谷線」銀座駅下車B9出口 徒歩3分
■ JR・地下鉄有楽町線「有楽町」駅下車 徒歩5分

TEL 03-3574-0694

企画・制作/岡部企画

TEL.044-933-9754 〒214-0031 神奈川県川崎市多摩区東生田1-12-7 URL <http://www3.plala.or.jp/koudai/> e-mail nana5years@yahoo.co.jp



岡部耕大ふたつ。

岡部企画プロデュース 47 新作『**戊辰戦争**』

—2006年春 上野不忍池ホテルにて—

2006年11月7日(火)~11日(土) 新宿東口 紀伊國屋ホール

出演/絵麻緒ゆう・勝野雅奈恵・松尾あぐり・宮坂 薫・森田香子・いわいのふ健・岡部大吾・小澤俊明・小池雄介・小林達雄・中野 智・西本浩明・服部博行・見上裕昭

日時	7 火	8 水	9 木	10 金	11 土
14:00			◆		◆
18:30	◆	◆		◆	